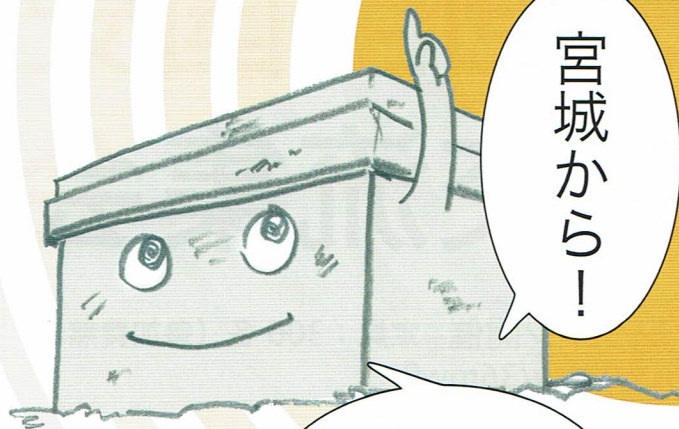


第7回全国史料ネット研究交流会

宮城から！



茶箱です！
3・11の津波に吞まれ、
古文書を入れたまま漂流し、
いろんな人のリレーで
レスキューされました

「全国史料ネット研究交流会」は、全国の様々な地域で歴史資料の保全活動に関わる資料ネットが成果と課題を共有する場です。今年は2011年の東日本大震災から10年を迎え、「震災10年」と「感染症流行」という状況のもと、宮城・仙台をメイン会場に、初めてオンラインで開催いたします。」

オンライン開催 定員：300名（参加費無料）

申込み：<https://bit.ly/36mwfli>

2021年2月20日(土)・21日(日)

プログラム

2月20日(1日目)

13:00 開会挨拶

13:10 メインテーマ①「東日本大震災10年をふりかえって」

講演「東日本大震災資料保全 3つの視座から」

平川 新 氏（東北大学名誉教授）

高埜 利彦 氏（学習院大学名誉教授）

日沖 和子 氏（ハワイ大学）

パネルセッション「東日本大震災10年・現在までの軌跡」

18:30 オンライン懇親会（ポスターセッション）

2月21日(2日目)

10:00 分科会

12:00 ランチタイム

13:00 メインテーマ②「COVID-19下における資料保全活動」

15:20 全国資料ネット報告会

16:20 閉会挨拶

歴史文化資料保全NW

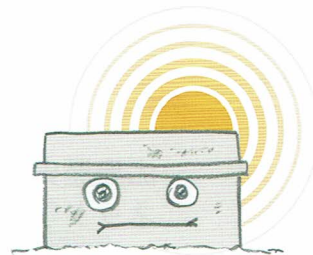
主催：第7回全国史料ネット研究交流会実行委員会 人間文化研究機構「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」

共催：東北大学災害科学国際研究所

科学研究費特別推進研究「地域歴史資料学を機軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」（研究代表：奥村弘）

後援：独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター

NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク、ふくしま歴史資料保存ネットワーク、山形文化遺産防災ネットワーク、新潟歴史資料救済ネットワーク、茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク、とちぎ歴史資料ネットワーク、那須資料ネット、群馬歴史資料継承ネットワーク、千葉歴史・自然史料救済ネットワーク、神奈川地域資料保全ネットワーク、NPO法人歴史資料継承機構、地域史料保全有志の会、信州資料ネット、東海歴史資料保全ネットワーク、福井史料ネットワーク、歴史資料ネットワーク、歴史資料保全ネット・わかやま、岡山史料ネット、広島歴史資料ネットワーク、山陰歴史資料ネットワーク、歴史資料保全ネットワーク・徳島、愛媛資料ネット、熊本被災史料レスキューネットワーク、宮崎歴史資料ネットワーク、鹿児島歴史資料防災ネットワーク



お問い合わせ：仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 東北大学災害科学国際研究所歴史資料保存研究分野気付

NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク事務局（担当：川内淳史）TEL:022-752-2142 mail:kawauchi@itides.tohoku.ac.jp